



養秀同窓会資金贈呈式

県立第一中学校を継承する首里高校の養秀同窓会は、延べ3万数千の会員を有し、不動産収入や同窓会費等からの多大な学校支援金や、大学進学を支援する養秀育英奨学金、難関大学進学者への入学支度奨学金、在校生への補助金制度など、母校の後輩へ様々な支援をいただいております。



今年は12月5日(金)に21期生の與儀毅会長から支援金贈呈式が行われました。また校歌斉唱では、昨年に引き続き沖縄県立芸術大学の大城治先生(本校46期)が下之園美香先生の伴奏で見事な独唱を会場に響き渡らせました。

首里高校の生徒の皆さんは、このような先輩方からの深い愛情に支えられ、県内でも有数の充実した教育環境の中で学ぶことができるありがたさを感じ、卒業後は社会で有為な人材となるとともに、今度は同窓会員として母校に恩返しをして欲しいと強く願います。



創立記念講演会開催

講演会後は生徒代表の米城有華さん(松島中)と新垣洸太朗さん(与那原中)からお礼の言葉と花束贈呈がありました。小山先輩、ご多忙な中、素晴らしいご講演ありがとうございました。

講演会後は生徒代表の米城有華さん(松島中)と新垣洸太朗さん(与那原中)からお礼の言葉と花束贈呈がありました。小山先輩、ご多忙な中、素晴らしいご講演ありがとうございました。



国 学226年、一中一44年の歴史を持つ首里高校は、社会で素晴らしい活躍なさっている先輩方を数多く輩出していることから、毎年12月9日の創立記念日を中心に同窓生を講師に創立記念講演会を開催しています。



那覇市善行青少年表彰

本校からは3年生の長田悠暉さん(東風平中)と野球部を代表してキャプテンの金城咲志さん(首里中)、ダンス部を代表して元部長の横山咲那さん(与那原中)が「善行青少年表彰」を受けました。長田さんは高いレベルでの文武両道の実践と生徒会長としての活動、野球部は早朝の美化作業と自主学習、ダンス部は平和を希求する創作活動の全国発信などが主な表彰理由です。いずれも他の青少年の模範となる素晴らしい活動を心から誇りに思います。表彰おめでとうございます！

彰式、講演会が行われました。



戦 後の沖縄の教育制度が、1945年12月9日に沖縄民政府による教育委員会の設置によって始まったことから、この日は「なは教育の日」となっており、毎年この前後に関連行事が開催されてます。今年も12月14日(土)にパレット市民劇場で式典と表彰式、講演会が行われました。

2年生修学旅行

高 校生活最大のイベントの一つ、待望の修学旅行が、生徒356名、前里教頭を団長とする引率12名で、12月9日(月)から13日(金)まで4泊5日の日程で実施されました。今年度からコースを見直し、首里高生に必要な資質能力の育成することを目的に、キャリア教育の充実を図りました。鎌倉散策・上野研修、コ企業見学、キャリア講演会の導入などです。



出発の那覇空港ではどの生徒の目も期待と興奮でキラキラと輝いており、教頭先生からの毎日のスタサプParentsからの報告で、充実した行程が伺えました。修学旅行は、視野を広げ、見聞を深めることはもちろん、仲間と行動・寝食を共にすることで、集団への帰属意識と団体行動による規範意識を育む貴重な機会です。今回の修学旅行を経て、81期生が最強の学年集団となり、年明けは3年ゼロ学期として、進路決定に向けて良いスタートダッシュが切れることを確信しています。

